

平成 31 年度  
鹿児島大学大学院理工学研究科入学試験  
博士前期課程 数理情報科学専攻  
英語

平成 30 年 8 月 20 日 10:00 - 11:30

注意

- (1) 配布物は、問題冊子 (A4, 3 枚), 解答用紙 (B4, 3 枚), 草案用紙 (B4, 3 枚) である.
- (2) 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開いてはならない.
- (3) 出題数は **1**, **2**, **3** の 3 題で、3 題とも解答せよ.
- (4) 試験開始後、すべての解答用紙に受験番号を記入せよ.
- (5) 解答用紙が不足する場合には裏面を使用してもよい.
- (6) 英和辞書を使用してもよいが、電子辞書の使用は認めない.
- (7) 問題冊子と草案用紙は持ち帰ること.

1 以下の英文の全文を和訳せよ。ただし、数学記号はそのまま訳文に用いてもよい。

...

(原文省略)

...

出典 K. Soundararajan, “Tao’s resolution of the Erdős discrepancy problem”, Bull. Amer. Math. Soc. 55 (2018), 81–92., p.81 (一部改変) .

参考 Erdős: エルデシュ (Paul Erdős, 1913–1996, ハンガリー人数学者) , discrepancy: ディスクレパンシー (差異) , Tao: タオ (Terence Tao, 1975–, オーストラリア人数学者) , multiplicative: 乗法的.

2 以下の英文の全文を和訳せよ。ただし、数学記号はそのまま訳文に用いてもよい。

...

(原文省略)

...

出典 Loring W. Tu, “An Introduction to Manifolds”, 2nd Edition, Universitext, Springer (2011), pp.11–12.

参考 germ: 芽

3 以下の和文の全文を英訳せよ。ただし、数学記号はそのまま訳文に用いてもよい。

...

(原文省略)

...

出典 小林昭七「微分積分読本 -1 変数 -」裳華房 (2003), p.42 (一部改変) .

参考 中間値の定理: intermediate value theorem.